

学校だより

R8. 2. 20 発行

清水小学校

しめず 2月

家庭数

「にこ・いき・はつ☆清水っ子☆」

にこにこ組主任

2月6日に松山市民会館大ホールで「第63回ときめき学習発表会」が行われ、本校のにこにこ組の児童も参加しました。本校の発表のテーマは、去年に引き続き、「にこ・いき・はつ☆清水っ子☆」です。清水小学校の校訓である「にこにこ・いきいき・はつらつ」を劇や演奏で表現しました。

今年みんなでドレミパイプに挑戦しました。ドレミパイプとは音の出るパイプです。長さによって音階が決まっています。一人1個、多い人は一人2個の音を担当しました。「きらきら星」では、ドレミパイプに加え、トライアングルやウインドチャイムで星の様子を表現しました。「ドレミの歌」では、速いパッセージに挑戦したり、音階を表すダンスを笑顔で踊ったりすることができました。

大きな舞台で、少し緊張もしていましたが、たくさんの先生や友達に応援してもらったことを力にして、心を一つに発表することができました。



清水っ子俳句広場

四年生は、冬らしい日常の場面を切り取った俳句、一年生は春の楽しみが伝わってくる俳句を詠んでくれました。今回は、一年生、四年生の作品から、教頭先生に選んでいただきました。

【清水っ子俳句大賞】

四年

すぐとけた作りたかったな雪だるま

(評) 松山にも珍しく、雪が降った二月八日。でも、雪だるまを作るほどではなかったですね。上五の「すぐとけた」に残念な気持ちが詰まった俳句です。

冬の夜コーンスープを飲みきった

弟とこたつにもぐって温まる

全員でこたつにくるまりすこす夜

一年

かけさんの二のどんおぼえるかえるとち

(評) 二年生の勉強では九九を頑張りたいそうです。最初に習う段ですね。「かえるとち」の季語とぴったり。かえるジャンプに負けなようにすらすら言えるようになってほしいです。

二年生どんなべんきょうはるあさし

山わらうしろやまごうえんピックニツク



ぼくは、なわとびで二じゅうとびとかけ足あやとびができるようになりました。なわとびけんていでごうかくするために、おひる休みやじゅぎょう中にれんしゅうをしようかきでできました。いまは、うしろ二じゅうとびやかけ足こうさとびにちょうせんしています。ぎょうかんやおひる休みにれんしゅうをがんばります。

1年

わたしは、昼休みにはやぶさとびができるようになりました。友だちがとんでいるすがたを見て「自分も早くとべるようになりたいから、がんばろう。」と思いました。お父さんにアドバイスしてもらったり、毎日れんしゅうしたりしているとできるようになりました。つぎは交さ二じゅうとびにちょうせんしたいです。

2年

ぼくは、そう合の勉強をして、地いきの大切なしせつやぼくたちを見守ってくれている地いきの方たちのことを知ることができました。その中でも特に、太極拳のことが心にのこり、本やタブレットで調べたり、実際の動きを友達に伝えたりしました。これからも、地いきのことにきょうみをもって調べていきたいです。

3年



清水っ子、がんばっています！！



友遊しみずの方に防災の発表をしました。防災ポーチの中身をグループで話し合っ、必要な物を考えました。友遊しみずのみなさんが笑顔で聞いてくれてうれしかったです。私も自分の防災ポーチを作りたいと思いました。私は、もし家族とはなれてもがんばれるように家族の写真を入れておきたいと思いました。

4年

ぼくは来年度、最高学年になるので今までに勉強したことを復習したいです。また、下級生にやさしくクラブや委員会で分からないところを教えるなどしてみんなに慕われる最高学年になりたいです。僕たちは六年生にやさしくしてもらったので今度は僕たちが下学年にやさしくして恩返しをしたいです。

5年

私はこの6年間でたくさんの人にお世話になりました。見守り隊の方、先生方、家族など、本当にいろいろな人に支えてもらってここまで大きくなりました。その感謝の気持ちをこめて、今6年生みんなで作っています。3月にプレゼントして、私たちを支えてくれた人たちに、感謝の気持ちを伝えたいです。

6年

